

## 原料費調整制度に基づく2023年3月検針分のガス料金について

(東京地区等)

東京ガス株式会社

東京ガス株式会社は、「原料費調整制度」に基づき、2023年3月検針分の単位料金を調整した結果、2023年2月検針分と比べ、1 $\text{m}^3$  (45MJ) につき5.34円 (消費税込) 下方に調整いたします。

なお、2023年2月検針分より、経済産業省の「電気・ガス価格激変緩和対策事業」<sup>\*1</sup>にて支援される補助金により、30円/ $\text{m}^3$ の値引きを行っております。

これにより、1ヵ月に30 $\text{m}^3$ のガスをお使いになる標準家庭で2023年2月検針分と比較して、160円 (消費税込) ガス料金が下がります。なお、経済産業省の補助金適用前との比較では、900円 (消費税込) ガス料金が引き下げられています。

2023年3月検針分に適用するガス料金については、当社ホームページ等であらかじめお知らせいたします。

<sup>\*1</sup> 詳細は資源エネルギー庁「電気・ガス料金激変緩和対策特設サイト」 (<https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp/general/>) をご覧ください。

### 1. 一般契約料金

各月のご使用量に応じてA～Fの各料金が適用されます。

1ヵ月のご使用量	(消費税込)					
	料金表A 0～20 $\text{m}^3$	料金表B 21～80 $\text{m}^3$	料金表C 81～200 $\text{m}^3$	料金表D 201～500 $\text{m}^3$	料金表E 501～800 $\text{m}^3$	料金表F 801 $\text{m}^3$ ～
基本料金 (円/月)	759.00	1,056.00	1,232.00	1,892.00	6,292.00	12,452.00
調整単位料金 (円/ $\text{m}^3$ )	188.46	173.61	171.41	168.11	159.31	151.61
(参考) 補助金適用前 調整単位料金 (円/ $\text{m}^3$ )	218.46	203.61	201.41	198.11	189.31	181.61
(参考) 2月 調整単位料金	193.80	178.95	176.75	173.45	164.65	156.95

### 2. 標準家庭における影響

1ヵ月のご使用量 30 $\text{m}^3$ (45MJ/ $\text{m}^3$ )	(消費税込)			【参考】補助金適用前	
	2023年2月 <sup>*2</sup>	2023年3月 <sup>*2</sup>	増減	2023年3月 適用料金	補助金適用 前後の差
適用料金(円/月)	6,424	6,264	▲ 160	7,164	900

・標準家庭ガス料金は、ご家庭1件の1ヵ月あたりの平均使用量 (2012年度～2016年度の5ヵ年平均) に基づき算定しています。

・口座振替割引をご契約している場合の標準家庭ガス料金は、上記適用料金から55円 (消費税込) を差し引いた金額となります。

<sup>\*2</sup> 補助金適用により、30円/ $\text{m}^3$ 値引きされています。

### 3. 原料価格の変動

(円/t)

	2022年9月～2022年11月の平均 (2月検針分)	2022年10月～2022年12月の平均 (3月検針分)	対前期 差額
平均原料価格(a)	149,370	139,380	▲ 9,990
LNG	152,010	141,670	▲ 10,340
LPG	96,760	93,300	▲ 3,460
基準平均原料価格(b)	57,250		
差額(a-b)	92,100	82,100	▲ 10,000

- ・ LNG価格、LPG価格とともに貿易統計値。
- ・ 平均原料価格と基準平均原料価格との差額(a-b)は100円未満切捨て。

### 4. 単位料金調整額の算定方法

#### <原料価格の変動による単位料金調整額の算定>

##### ■平均原料価格の算定

$$\begin{aligned} & \text{LNG平均原料価格(貿易統計値)} && \boxed{141,670} \times 0.9479 \\ + & \text{LPG平均原料価格(貿易統計値)} && \boxed{93,300} \times 0.0546 \end{aligned}$$

$\boxed{139,383.17}$

↓(10円未満四捨五入)

$\boxed{139,380}$  円/t

##### ■原料価格変動額の算定

$$\begin{aligned} \boxed{139,380} \text{ 円/t} & - \boxed{57,250} \text{ 円/t} = \boxed{82,130} \text{ 円/t} \\ & \downarrow(100円未満切捨て) \\ & \boxed{82,100} \text{ 円/t} \end{aligned}$$

##### ■単位料金調整額(m<sup>3</sup>あたり調整額)の算定 (補助金適用前)

$$\begin{aligned} \text{単位料金調整額} & = \boxed{82,100} \text{ 円} / 100 \text{ 円} \times 0.0891^{*3} \\ (\text{補助金適用前}) & = \boxed{73.15} \text{ 円}^{*4} \end{aligned}$$

\*3 変動額100円につき単位料金を0.0891(0.081×1.1)円調整します。

\*4 調整額がプラスの時は少数点第3位以下を切り捨て、マイナスの時は少数点第3位以下を切り上げます。

##### ■単位料金調整額(m<sup>3</sup>あたり調整額)の算定 (補助金適用後)

$$\text{単位料金調整額} = \boxed{73.15} \text{ 円} - 30 \text{ 円} = \boxed{43.15} \text{ 円}$$

(補助金適用後)

#### <標準家庭における影響>

	(消費税込)		
1ヵ月のご使用量 30m <sup>3</sup> (45MJ/m <sup>3</sup> )	2023年2月*2	2023年3月*2	増減
適用料金(円/月)	6,424	6,264	▲ 160

#### 【参考】補助金適用前

2023年3月 適用料金	補助金適用 前後の差
7,164	900

#### ・標準家庭料金の計算方法

東京地区等

$$\begin{aligned} \text{本体料金(税込)} & = \text{基本料金(1,056.00円)} \\ & + \text{調整単位料金(130.46円)} + \boxed{43.15} \text{ (円)} \times 30 \text{ m}^3 \\ & \text{料金改定時の基準単位料金(税込) } \uparrow \quad \uparrow \text{ 単位料金調整額(税込)} \end{aligned}$$

・本体料金は小数点以下切捨て

[参考]

原料費調整制度の概要

- ・ 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金 (ガス1m<sup>3</sup>あたりの単価) を調整する制度です。
- ・ 「基準平均原料価格 (57,250円/t) 」と「平均原料価格 (料金適用月の5ヵ月前から3ヵ月前の3ヵ月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定) 」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、ガス1m<sup>3</sup>あたり0.0891円 (0.081円に1.1 (消費税) を乗じた値) 単位料金を調整いたします。
- ・ 原料価格の変動については、LNG、LPGとも貿易統計値によります。